

高知競馬ニュースリリース 2007.10.28》

報道関係各位

10月28日(日)高知競馬場で実施された
重賞「高知新聞社杯 第19回 瑞珊瑚冠賞」競走は
- サラ系 3歳以上OP・1900m(ダート・右回り) -
トサローラン号(牡5・松木啓助厩舎)が優勝!

平素は当組合の競馬運営につきまして格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
平成19年10月28日(日) 高知競馬場にて行われましたサラブレッド系の重賞、
第19回 瑞珊瑚冠賞は、3番人気のトサローラン(赤岡修次騎手騎乗)が好位追走から
最後の直線で抜け出し、夏の建依別賞に続き重賞連勝を果たしました。
1馬身差の2着は中団から追い込んだ2番人気のマリスブラッシュ、3着は先行して
粘った6番人気のオリジナルステップでした。
なお競走成績及び展開につきましては別紙のとおりです。

瑞珊瑚冠賞ハイライト

秋晴れに恵まれた高知競馬場。今年で19回目となる重賞・瑞珊瑚冠賞は重馬場のコンディションでゲートインを迎えました。昨年の高知県知事賞馬で前走を圧勝したサンエムウルフが1番人気に推されます。レースはオリジナルステップの先行でスタート。サンエムウルフが掛かり気味にこれを追って2番手。ペースが速いと見たか、建依別賞馬のトサローランが離れた3番手集団を追走すると、2番人気のマリスブラッシュは更に後方に控えます。2周目3コーナーの勝負所ではトサローランとマリスブラッシュがそれぞれ先頭に差を詰め、いよいよレースは最後の直線へ。ここで抜け出したのがトサローラン。内から2番手に追い上げるマリスブラッシュですが、トサローランはこれを1馬身抑えてゴール! 建依別賞に続いての重賞連勝を飾っています。

【お問い合わせ先】

高知県競馬組合業務課

TEL(088)841-5123

FAX(088)841-5130

<http://www.keiba.or.jp/>

珊瑚冠賞 トピックス

コメント 松木啓助調教師 (トサローラン)

「夏バテがだいぶ堪えていたけど、ここに来てずいぶん良くなっていますね。今日は理想的な展開になって安心して見ていましたよ。折り合いは付くので距離は大丈夫。昨年削蹄がうまくいかなくて断念した高知県知事賞(12月31日)にも期待したいです」

コメント 赤岡修次騎手 (トサローラン)

「前の2頭が飛ばしていったので、実質先行しているような形でした。理想の展開でしたね。この馬は折り合いが付くので乗りやすいです。追い出してからは少しづづ感じがありますが、よく伸びてくれました」

トサローランは07年建依別賞に続き重賞2勝目

松木啓助調教師は89年ハヤルーキー、03年キングに次いで
珊瑚冠賞3勝目

赤岡修次騎手は06年マイネリリチャードに続き、2年連続優勝

勝ち馬 Check! ! !

トサローランは2歳6月に大井競馬場でデビュー。3着2回の後6戦目に初勝利を挙げています。4歳の昨年11月に高知競馬場へと転入。当初は結果が出ませんでしたが、春になって体調が良化。A級戦を好内容で2連勝し頭角を現しました。重賞初制覇は夏の短距離重賞・建依別賞。更に今回の珊瑚冠賞では重賞連勝を果たし、トップホースの仲間入り。5歳という年齢からも今後の活躍が期待されます。